

実習中のストレスが1/2に減り 学校に笑顔で「いい実習だった！」と 報告できる未来がやってくるコツ！

～ゆうゆう攻略篇／OT安藤～

介護老人保健施設
ケアセンターゆうゆう
安藤祐介

静岡県焼津市田尻4
Tel:054-625-0321
Fax:054-625-0322

【コツ1】 どんどん介護＝生活に入りましょう

リハ職の仕事は、利用者さんの生活を良くすることです。そのためには、なにをおいても「利用者さんの生活を知る」ことが先決です。その方法としてほくが最も大事にしているのが「介護業務に入る」ことです。

生活＝介護です。利用者さんのそばには常に介護があります。いまのリハ業界は「利用者さんにいいことだから」という理由でリハ内容を決めがちです。筋トレとか手工芸とか、もちろんやっていいんですが、それがどう生活に必要なのかまでわかっていないと、あんましやる意味がありません。「私・俺はこのリハをなんのためにやってるのか？」介護はそれを身に染みて実感させてくれます。だから、ぜひ介護業務に入ってください。安藤は実習中どれだけ介護に入れたか＝利用者さんの生活を知れたかを高く評価しています。

【コツ2】 全利用者さんがケースだと思ひましょう

レポートを作成するケースは1名ですが、利用者さん全員がケースだと思って実習してください。ケースのことだけわかっていても、ケースのことは見えてきません。たとえば、ケースの人間関係を知るには、ケース以外の利用者さんのことまで知っている必要があります。ケースの介助量は軽中重でいうどのくらいなのか知るには、フロア全体の平均的な介助量を知っている必要があります。ケース以外がわかるから、もっとケースのことがわかってきます。全利用者にかかわるのはむずかしそうに思うかもしれませんが、実は介護業務に入っていれば自然と達成できちゃうことです。

【コツ3】 実習中は、ここの職員になってください

学生は実習生という立場ですが、ゆうゆうの職員として働きはじめた気持ちで実習してください。「学生だから…」「新人だから…」という気持ちで学びを制限する必要はありません。すぐなくとも安藤は、ひとりの新人OTがやってきた気持ちで毎回指導しています。実際、近い将来に就職も控えていますから、その予行演習だと思って取り組んでください。ここでできなかったことが、急に就職してからできるようになる魔法はありません。ここでできるようになったことは、そのまま未来の自分の力になりますよ。

【コツ4】 想いは吐き出してきていいです

実習は長いです。気張って猫をかぶって品行方正にやっても、いずれ本性がバレますし、隠しながら頑張ると苦しい実習になります。あいのままの自分を隠すより、ケノしんどい・もう帰りたい・レポートめんどくせー・OTどうでもよくなった、そんな気持ちを素直に教えてもらいたいです。安藤は学生を応援するタイプのバイザーです。教えてもらえれば気持ちをちゃんと受け止めます。そのうえで、合格に向けてどう実習していこうかという作戦と一緒に立てられます。ほくが一方的助けることはできません。助けてほしいときには助けを求めてください。あなたが伸ばした手は、しっかり掴みます。

【コツ5】 できる限り言葉にしましょう

申し訳ないお知らせですが、安藤は優秀なバイザーじゃありません。ただの未熟な人です。自分の精一杯の指導はさせていただきますが、至らない点も間違いなくあります。それでも、いい実習をして無事合格してほしいという気持ちは人一倍強いです。そのために、学生に協力をお願いしています。実習中、考えたことや思ったことをできる限り言葉にしてください。語らず、察するだけじゃ本音はわかりませんし、ときに思いもよらない勘違いを生むこともあります。安藤もできる限り自分の想いを言葉にする努力をします。お互いをわかりあえれば、きっといい実習になりますよ。応援しています。